

葛川をきれいにする会

—活動記録集—

第7号

(平成21年4月～平成22年3月)



平成21年11月21日下浜橋にて

葛川をきれいにする会編集委員会

「葛川をきれいにする会」活動記録集・第七号・目次

	頁
まえがき	1
葛川憲章	2
活動記録	3
作業報告	4
活動写真	5
活動写真	6
活動写真	7
平成21年度・不法投棄取締り実施結果表・二宮町役場環境課提出	8
葛川をきれいにする会・第八回定期総会 議事録	9
葛川をきれいにする会・6月定例会 議事録	10
葛川をきれいにする会・9月定例会 議事録	11
葛川をきれいにする会・12月定例会 議事録	12
葛川をきれいにする会・3月定例会 議事録	13
葛川等の水質検査表 平成21年度 NO1 葛川をきれいにする会・調査部	14
葛川等の水質検査表 平成21年度 NO2 葛川をきれいにする会・調査部	15
葛川水系水質測定記録 平成21年5月 葛川をきれいにする会・調査部	16
葛川水系水質測定記録 平成21年8月 葛川をきれいにする会・調査部	17
葛川水系水質測定記録 平成21年11月 葛川をきれいにする会・調査部	18
葛川水系水質測定記録 平成22年2月 葛川をきれいにする会・調査部	19
湘南工科大学学生の感想	20
葛川水系の水質調査作業写真	21
葛川の魚の調査、作業写真	22
葛川の魚の調査、報告書	23
葛川の地図・川に掛かった橋の名前（二宮町内）	24
平成21年度・環境活動人材講座と森元様への礼状	25
平成21年9月10日 二宮小学校学童「水生生物調べ」写真	26
二宮小学校学童からの手紙 その一	27
二宮小学校学童からの手紙 その二	28
二宮小学校学童からの手紙 その三	29
二宮小学校学童からの手紙 その四	30
生き返る葛川 広報にのみや・平成21年5月10日より	31
表彰 神奈川県湘南地域県政総合センターよりと *関連記事*	32
表彰 神奈川新聞社・神奈川新聞厚生事業団よりと *関連記事*	33
記事抜粋・神奈川新聞・平成21年10月27日と11月1日	34
会則 その一	35
会則 その二	36
会員名簿	37
関係先名簿	38
平成22年度予定表	39

まえがき

二宮に住んで40数年になるが葛川をよく知ったのは6~7年前である。

そろそろサラリーマン生活に終止符をと考えた時で、退職後何か地域のボランティアをしなければとの多少の強迫観念が頭を過ぎり、その時に目に入ったのが広報にのみやの「葛川をきれいにする会」の会員募集のお知らせでした。葛川については何一つ知らず、初めて清掃作業に参加した時、想像以上にゴミが多く又悪臭には泣かされました。それから6年最近の葛川はかなり綺麗になったと思っています。その原因は

① 清掃活動の継続です。川の中のゴミを専門に拾ってきたこと。

(平成21年11月21日の清掃は平成13年10月13日の第1回目から129回目)

② 他の環境団体との連携プレー

「地域の環境を良くする会」が有用微生物群=EM活性液=を毎週1回葛川水系に投入し、その影響でヘドロ・悪臭が大幅に減り作業が大変しやすくなった。

③ 住民の環境問題に対する意識の改善 (以前はバイク・自転車等大型ゴミがあつたが最近は見当たらない) 等が上げられると思います。

川は住民の共通の財産です。最近では学童も安心して葛川の水生生物の調査も出来るようになりました。

平成21年度は神奈川県湘南地域県政総合センター・神奈川県新聞社から表彰されました。神奈川県平塚土木事務所・二宮町役場からも引き続きご協力を頂いています。先輩達が切り開いてきた良き伝統を守りこれからも葛川の清掃に取り組んでゆきたいと考えています。

平成22年3月吉日

代表 門脇 義昭

葛川豆辞典

葛川は秦野市南が丘南斜面に源を発し大磯丘陵の中央部を縦断する形で神奈川県足柄上郡中井町井口・中郡二宮町一色、中里、二宮を経て東に向きを変え、大磯町を流れ相模湾に注ぐ二級河川。葛川水系の本流である、延長は7.6Km (二級河川部分は西谷戸橋より下流6.22Km) です。

出典「フリー百科辞典・ウィキペディア」より

葛川憲章

1. 葛川を蘇らせるための清掃とあわせて、町民の「川をきれいにする」という意識を育みます。
2. 失われつつある葛川の自然環境の復元と水質保全をはかります。
3. 「水のある風景」としての葛川を守るために街並みや景観の保全に努めます。
4. 誰でもが水遊びのできる、きれいで安全な川としての親水性を考えます。
5. 「川は財産」と考え、町民に広く呼びかけて基金を設立し、維持管理など財産をまもるための活動を支えます。

平成21年度「葛川をきれいにする会」活動記録

年・月・日	内 容	備 考	
2009年 4月4日	葛川清掃①	詳細・別紙掲載	
" 4月6日	ヤオハン「春せの黄色いレシート」申込み	助成金¥5,800	
" 4月11日	第八回定期総会	詳細・別紙掲載	
" 4月17日	葛川の土手の草刈り	詳細・別紙掲載	
" 4月18日	葛川清掃②	詳細・別紙掲載	
" 4月20日	西友二宮店店長遠藤氏訪問	美化協力要請	
" 5月2日	葛川清掃③	詳細・別紙掲載	
" 5月14日	湘南工科大学訪問	新人応募	小林・門脇
" 5月16日	葛川清掃④	詳細・別紙掲載	
" 5月20日	葛川の土手の草刈り	詳細・別紙掲載	
" 5月21日	葛川の水質調査・A	詳細・別紙掲載	
" 5月30日	二宮海岸美化ゴミ〇キャンペーン	会員9名参加	
" 6月4日	二宮町役場・神奈川県平塚土木事務所	役員挨拶と助成金手続き	小林・佐々木・門脇
" 6月6日	葛川清掃(雨天中止)		
" 6月13日	21年度6月定例会	詳細・別紙掲載	
" 6月15日	二宮小学校4年(合同)で講演会・講師門脇義	葛川の話・清掃の話	小林・奈良・門脇
" 6月15日	二宮町役場・副長2着引き取り	25CM・28CM	小林・奈良・門脇
" 6月17日	葛川の土手の草刈り	詳細・別紙掲載	
" 6月18日	百合が丘の森元様から寄付金¥110,000		小林・門脇
" 6月20日	葛川清掃⑤(湘南工科大学学生参加)	詳細・別紙掲載	(萬年橋役高橋様から寸志¥2,000)
" 6月25日	森元様に礼状(粗品つけて)送る		門脇
" 6月27日	平塚市 環境科学センターにて藤田氏講演会	詳細・別紙掲載	長谷川氏聴講
" 6月28日	「二宮町まちづくりボランティア連合会」交流会開催・炭焼き小屋にて		9名参加
" 6月29日	「神奈川県湘南地域県政総合センター」の表彰式・詳細別紙		今津・小林・門脇
" 7月4日	葛川清掃⑥	詳細・別紙掲載	(脚ツクイ様から飲料水の差し入れ)
" 7月6日	二宮町役場助成金手続き¥40,000		長谷川氏と
" 7月9日	神奈川県平塚土木事務所・中井町役場	二小・中島先生の依頼	藤田・門脇
" 7月18日	葛川清掃⑦	詳細・別紙掲載	
" 7月28日	葛川の「箱問題」土木事務所・田宮副長が来られる		オブザーバーで9名参加
" 8月9日	葛川の水質調査・B	詳細・別紙掲載	
" 8月15日	葛川の生物調査	詳細・別紙掲載	
" 8月20日	神奈川県平塚土木事務所・	鍵取り	小林・門脇
" 9月4日・5日	「二宮町まちづくりボランティア連合会」活動報告会開催・ラディアンで		参加
" 9月5日	葛川清掃⑧	詳細・別紙掲載	
" 9月10日	二宮小学校4年「葛川・新田橋」で水生生物調べ		会員9名監視として参加
" 9月12日	21年度9月定例会	詳細・別紙掲載	
" 9月19日	葛川清掃⑨	詳細・別紙掲載	
" 10月3日	葛川清掃⑩	詳細・別紙掲載	
" 10月15日	二宮町役場訪問・環境課(神奈川県新聞社表彰の件)		小林・門脇
" 10月17日	葛川清掃⑪	詳細・別紙掲載	
" 10月17日	神奈川県新聞社・田口記者と面会	詳細・別紙掲載	
" 10月21日	葛川の濁り調査		長谷川氏・前野君と
" 10月31日	神奈川県新聞社表彰式	詳細・別紙掲載	7名参加
" 11月2日	二宮町役場訪問(関係部署)	表彰式報告	今津・門脇
" 11月7日	葛川清掃⑫	詳細・別紙掲載	
" 11月15日	葛川の水質調査・C	詳細・別紙掲載	
" 11月21日	葛川清掃⑬	詳細・別紙掲載	
" 11月21日	葛川の土手の草刈り	詳細・別紙掲載	
" 11月24日	二宮町役場・神奈川県平塚土木事務所	年内清掃終了報告	小林・長谷川・門脇
" 11月24日	中井町役場・神奈川県松田土木事務所	年内清掃終了報告	小林・長谷川・門脇
" 12月10日	「二宮町まちづくりボランティア連合会」定例会		門脇・
" 12月12日	21年度12月定例会	詳細・別紙掲載	
2010年 1月17日	新年会・20名参加・富士見が防災センターにて		参加20名
" 1月27日	二宮小学校訪問・学童の手紙原稿取り	詳細・別紙掲載	藤田・門脇門脇
" 2月1日	湘南工科大学社会貢献活動発表会	太田さん・前野君発表	小林・藤田・門脇 参加
" 2月13日	ヤオハン「春せの黄色いレシート」申込み	受取・安藤様	門脇
" 2月14日	葛川の水質調査 D	詳細・別紙掲載	藤田・小林・秋沢・大田・門脇
" 2月20日	二宮町まちづくりボランティア連合会・講演会		7名参加
" 3月6日	雨天・清掃中止・臨時役員会議	今津・佐々木・藤田・門脇・(小林・長谷川)	
" 3月6日	総会通知配布開始・記念品配布(神奈川県新聞社分)		小林・門脇
" 3月13日	21年度最後の定例会・記録集報告	詳細・別紙	
" 3月20日	21年度最後の清掃・森元様の華敷(土手から清る)	詳細・別紙	

平成21年度「葛川をきれいにする会」清掃作業報告書

NO	通算	年・月・日・ 作業時間	清掃区間	参加者		数量	ゴミの内容				
				上段・成人	下段・学生		単位・袋	可燃物	金属	磁器等	電池
1	117	平成21年4月4日 9:30~11:00	田端橋~ 下北根橋	16 2		13	8	2	2	1	少々
2	118	平成21年4月18日 9:30~11:30	下北根橋~ 前田橋	12 0		15	10	2	2	1	少々
3	119	平成21年5月2日 9:30~11:00	前田橋 新西谷戸橋	15 2		13	9	2	2	0	少々
4	120	平成21年5月16日 9:30~11:00	小田厚道下~ 葛川橋	16 0		12	7	2	2	1	一山
—	—	平成21年6月8日 雨天中止	葛川橋~ 軒吉橋								雨天中止
5	121	平成21年6月20日 9:30~11:00	葛川橋~ 萬年橋	14 2		13	9	2	1	1	一山
6	122	平成21年7月4日 9:30~11:00	萬年橋~ 妙見橋	12 2		20	12	5	2	1	一山
7	123	平成21年7月18日 9:30~10:30	妙見橋~ 花月橋	15 2		16	9	4	2	1	一山 (樹籜1袋)
8	124	平成21年9月5日 9:30~11:15	花月橋~ 新田橋	16 1		17	11	3	2	1	一山 (樹籜1袋)
9	125	平成21年9月19日 9:30~11:00	新田橋~ 内輪橋	11 1		12	7	2	2	1	一山
10	126	平成21年10月3日 9:30~11:30	新田橋~ 鍛冶屋橋	8 3		19	13	3	2	1	一山
11	127	平成21年10月17日 9:30~11:30	鍛冶屋橋~ 塩海橋	10 4		13	10	1	2	—	一山 (樹籜1袋)
12	128	平成21年11月7日 9:30~11:30	塩海橋~ 下浜橋	14 5		24	17	4	2	1	一山 (樹籜1袋)
13	129	平成21年11月21日 9:30~11:30	下浜橋~ 町境	19 3		26	17	5	3	1	一山
—	—	平成22年3月6日 雨天中止	新西谷戸橋~ 清水橋								雨天中止
14	130	平成22年3月20日 9:30~11:30	新西谷戸橋~ 小田厚道下	16 0		23	17	3	2	1	一山
			合計	221		236	156	40	28	12	

学生27.

平成21年度「葛川をきれいにする会」草刈り作業報告書

1	平成21年4月17日	内輪橋~河原橋	参加者	長谷川・小林・藤田・門脇
2	平成21年5月20日	萬年橋上流 左岸33.5M	参加者	長谷川・門脇
3	平成21年6月17日	内輪橋~河原橋	参加者	長谷川・小林・門脇
4	平成21年11月21日	内輪橋~河原橋	参加者	長谷川・前野・門脇

「葛川をきれいにする会」活動写真 平成21年4月～ その一



4月4日 田端橋～下北根橋 清掃活動
参加者 18名 ゴミ13袋



4月17日 草刈りと川中のゴミ拾い 内輪橋～河原橋 参加者4名

4月18日下北根橋～前田橋清掃
参加者12名 ゴミ15袋



5月2日 前田橋～新西谷戸橋清掃活動
参加者 17名 ゴミ12袋

5月16日 小田厚道下～葛川橋・清掃活動 参加者 16名 ゴミ11袋



6月6日清掃作業・雨天の為中止

5月20日 土手の草刈り 萬年橋上流左岸33.5M 参加者2名(長谷川・門脇)



6月17日 葛川の土手の草刈り
内輪橋～河原橋
参加者～参加者3名(小林・長谷川・門脇)



6月20日 葛川橋～萬年橋 参加者 15名 (今回から湖南工科大学学生2名参加) 清掃活動 ゴミ10袋



7月4日 萬年橋～妙見橋 清掃活動
参加者 14名 ゴミ16袋

7月18日 妙見橋～花月橋 清掃活動
参加者 18名 ゴミ16袋



9月5日 花月橋～新田橋 清掃活動
参加者 18名 ゴミ17袋

9月19日 内輪橋～新田橋 清掃活動
参加者 12名 ゴミ10袋 清掃範囲・前回と重複



9月20日学童葛川で水中生物調査 新田橋で

10月3日 新田橋～鍛冶屋橋 清掃活動
参加者 11名 雨天決行 ゴミ17袋

「葛川をきれいにする会」活動写真 平成21年4月～ その三



10月17日 鍛冶屋橋～塩海橋 清掃活動
参加者 14名 ゴミ 14袋



11月7日 塩海橋～下浜橋 清掃活動
参加者 19名 ゴミ 23袋



11月21日 下浜橋～町境 清掃活動
参加者 22名 ゴミ 25袋



下浜橋上流フェンスの縦借用
(平塚土木事務所ヨリ) 川中に降りるに非常に助かる



11月21日 午後13:30～ 土手の草刈りと川の中のゴミ拾い
内輪橋～河原橋 参加者 3名 (長谷川・前野・門脇)



平成22年3月6日 雨天清掃中止



平成22年3月20日 9:30～11:30 参加者 16名
新西谷戸橋～清水橋～小田厚道下 ゴミ 23袋

平成21年度葛川不法投棄(平常・一斉)取締実施結果表

資料提供・二宮町生活環境課

NO	実施日 (回収日)	不法投棄場所			投棄量						
		番地	地理的 条件	所有 *	単位 kg	可燃ごみ	樹脂類	金属類	ビン類	家電類	その他
1	4月6日	田端橋～下北根橋	河川	県	40	28	4.5	—	7	0.5	
		大応寺橋～貝ヶ窪橋			20	13	1	5	—	1	
2	4月21日	下北根橋～前田橋	河川	県	75	40	2	21	3	—	9・バッテリー1個
3	5月7日	前田橋～新西谷戸橋	河川	県	80	24	12	39	2	2	1
		葛川橋～小田厚下			15	8	1	4		2	
4	5月18日	小田厚下～葛川橋	河川	県	40	15	—	8	3	1	13・バッテリー1個と
		わんぱく橋～新田橋			20	13	3	4	—	—	スレート
5	6月8日	下浜橋・新田橋・内輪橋	河川	県	30	16	4	10	—	—	
6	6月22日	葛川橋～萬年橋	河川	県	60	31	—	16	3	7	3
7	7月6日	萬年橋～妙見橋	河川	県	79	40	—	28	11	—	
		ヤオハン裏～貝ヶ窪橋			5	2	1	1	1	—	
8	7月21日	妙見橋～花月橋	河川	県	50	35	1	9	4	1	
		清水橋～萬年橋			5	5	—	—	—	—	
9	8月3日	軒吉橋～萬年橋	河川	県	15	7	1	7	—	—	
10	8月20日	萬年橋～花月橋	河川	県	15	9	2	4	—	—	
11	9月7日	花月橋～河原橋	河川	県	65	30	3	24.5	7	—	0.5
		新西谷戸橋・葛川橋・内輪橋			5	4	—	0.5	0.5	—	
12	9月24日	内輪橋～新田橋	河川	県	40	25	—	8	6	1	
		下浜橋			5	3	—	1	1	—	
13	10月5日	新田橋～鍛冶屋橋	河川	県	80	50	—	18	10	—	2・オートバイタイヤ
		新西谷戸橋～内輪橋			5	3	—	1	1	—	
14	10月19日	こゆるぎ橋～塩海橋	河川	県	75	27	2	36	10	—	
15	11月9日	塩海橋～下浜橋	河川	県	125	73	11	30	3	1	7・ボールリングの玉
		葛川橋～貝ヶ窪橋			10	8	1	1	—	—	
16	11月24日	下浜橋～大磯町町境	河川	県	165	90	17	20	27	—	11
		萬年橋～花月橋			20	8	1	10	1	—	
17	12月7日	大応寺橋～新田橋	河川	県	15	13	—		2		

斜線＝葛川不法投棄パトロール * 国県市町村私有地別

数量 葛川をきれいにする会 974kg

葛川不法投棄パトロール 185kg 合計1,159kg

年度	葛川をきれいにする会	葛川不法投棄パトロール	合計
平成16年度	5421kg	1,065kg	6,486kg
平成17年度	1,712kg	1,298kg	3,010kg
平成18年度	2,130kg	951kg	3,080kg
平成19年度	1,225kg	453kg	1,678kg
平成20年度	1,314kg	572kg	1,886kg
平成21年度	974kg	185kg	1,159kg

「葛川をきれいにする会」第八回定期総会

文中敬称略・順不同

開催日、時間	平成21年4月11日(土)9時30分～12時	議事進行・	門脇義昭
会場	二宮町社会福祉センター		
出席者	今津義夫 門脇義昭 桑田恒男 向後孝明 小林 弘 佐々木浩二 名川博久 奈良淑子 藤田尚志 藤原幸子 政金 駿 門間光次 武藤伸宏 長谷川芳男 正・14 川崎貴徳・学是竹真太郎・学 学・2		
欠席者	口頭で一任依頼受ける (4月4日・清掃時) 小山内克豊 正・1 委任状送付の方 鏡味昭康 竹原繁男 峯尾正昭 市川昌子 野谷 悦 正・6 守屋隆治		
脱会者	田中克己・賛 松岡史子・賛 池田宏・賛 山崎均・賛 佐藤 平・賛 伊藤洋子・賛 田中 建・学 金子君子・賛 原 昭一・賛 工藤行雄・賛 10 平本三男 渡辺直樹・学 脱会者を除き正会員24名 過半数12名 上記より総会成立(9票より)		33

議長選出	門脇義昭	書記の選出	藤田尚志
式次第	<ul style="list-style-type: none"> ○ 議長挨拶 ○ 代表挨拶 小林 弘 ○ 平成20年度活動報告 *一般活動*小林代表 活動記録集・第六号に基づき説明 *水質調査・生物調査は活動記録集に基き調査担当の藤田氏が説明 ○ 会計報告 平成20年度決算書に基き藤原会計担当が説明。 ○ 会計監査報告 政金会計監査より「適正に処理されている」と報告 ○ 平成21年度活動計画 小林代表が平成21年度事業計画案に基き内容と葛川清掃スケジュール 総会・定例会日程を説明 ⇒会則の見直しを行なう ○ 平成21年度予算案 藤原会計担当が平成21年度予算案を資料に基き説明 ⇒研修費を新設(安全弁として) 		

質疑応答など 議長 門脇義昭

1 会則の見直し

現会則は細かすぎて実態に合わない。見直しは昨年からの懸案。今年度中に見直したい。
⇒向後名誉代表が案案を作る。

2 向後名誉代表が西友・二宮店長に「葛川清掃の協力」を要請。西友そばの清掃の折、作業員を数名出すと遠藤店長が約束。⇒事務局が西友に(日程等)連絡をする

3. 向後名誉代表が坂本二宮町長との話で「葛川サミットの実務者会議」を提案し

[葛川をきれいにする会]も参画する意向を述べた。

これに対して、葛川サミットの全体像が見えない、意見を言う機会があれば提案する。雰囲気作りは必要、ボランティアグループとして乗り出す必要はない、市民が行政にものを言う時代だから良いのでは、「葛川をきれいにする会」としてか向後名誉代表個人としてかの区別が必要、などの意見が述べられた。当面は葛川サミット(行政)の出方を見る。

役員改選 本年度は役員改選期に当たります→新役員の選出

平成21年度役員 *満場一致で承認
代表 門脇義昭 副代表 今津義夫 会計 藤原幸子 総務 佐々木浩三
調査 藤田尚志 会計監査 峯尾正昭 会計監査 野谷 悦

その他の提案 記録集発行部数削減(150部→100部に)

以上

葛川をきれいにする会・平成21年6月定例会報告書

文中・順不同敬称略

開催日 6月13日(土曜日)11:00~12:30 会場 サポートセンター

出席者 小林・武藤・今津・名川・藤原・藤田・門脇

議事進行 佐々木事務長 富士山清掃に参加の為休み 門脇が代行

議題 ① 清掃関係

清掃 4月4日(土) 田端橋~下北根橋 参加人員18名(内高校生2名) ゴミ 12袋

" 4月18日(土) 下北根橋~前田橋 参加人員12名 ゴミ16袋

" 5月2日(土) 前田橋~新西谷戸橋 参加人員17名(内高校生2名) ゴミ12袋

" 5月16日(土) 小田厚道下~葛川橋 参加人員16名(内高校生2名) ゴミ11袋
* 鈴木様・市川様・新参加

" 6月6日(土) 葛川橋~軒吉橋 雨天中止

" 5月30日(土) 二宮海岸美化ゴミ〇キャンペーン:参加者9名 小林・佐々木・名川・市川・秋沢・各氏
奈良さん・市川さん・鈴木さん・門脇

草刈 4月17日(金) 内輪橋~河原橋 参加者4名 地域の環境を良くする会と協働作業 ゴミ5袋

" 5月20日(水) 萬年橋上流左岸33.5M 参加者 地域の環境を良くする会と協働作業

② 水質調査(藤田担当役員)今回は源流から~下流橋まで 源流はCODが異常に高い

5月21日(木)水質調査・参加者・藤田・長谷川・秋沢・門脇

③ その他の報告

4月20日(月) 西友二宮店 店長遠藤氏と面会 門脇単独面会 葛川橋のゴミ多し・新任の為よく分からず・

4月22日(火) ヤオハン:黄色いシートキャンペーン景品引取り 門脇・名川

4月24日(木) 新旧役員事務引継ぎ(小林・今津・佐々木・藤原・門脇)

4月28日(火) 平塚土木事務所・二宮町役場訪問 記録集持参 小林・長谷川・門脇

5月14日(木) 湘南工科大学訪問 新人受け入れ面接 太田さん、前野君 小林・門脇

5月15日(金) 湘南工科大学新人用副長 (25.28)町役場藤原氏に依頼 門脇

5月27日(水) 平塚土木事務所・二宮町役場訪問 請求書等持参 小林・佐々木・今津・門脇

④ 会計報告(藤原担当役員) 会費正会員22名(¥44,000)賛助会員16名(¥39,000本日現在)

* 広報にのみや5月号「生き返る:葛川」の記事 写真2葉 提供

⑤ 今後の予定(清掃・水質調査以外)

A 6月29日(月) 神奈川県湘南県政総合センター 表彰式

B 6月28日(日) 二宮町まちづくりボランティア連合会交流会 参加費@500「会で負担したい」二宮町

昨年同様会で負担

10:30~14:00 一色炭焼き小屋

会員の参加者募集

今日は小林・今津・門脇

C ASA カンナ倶楽部に「当会の記事・新会員募集を兼ね」掲載予定

⑥ その他 小林氏より昨年同様 事務長及び代表にインク支給(パソコン用)の提案あり決定 担当・小林氏

以上

葛川をきれいにする会・平成21年9月定例会報告書

文中・順不同敬称差

開催日 9月12日(土曜日)11:00～12:30 会場 サポートセンター
出席者 小林・今津・藤田・藤原・佐々木・名川・長谷川・太田・門脇

議事進行 門脇義昭

議題 ① 清掃関係

清掃 8月20日(土) 萬年橋～葛川橋 参加人員15名(今回から大学生2名参加) ゴミ 10袋

〃 7月4日(土) 妙見橋～萬年橋 参加人員14名 ゴミ15袋

〃 7月18日(土) 花月橋～妙見橋 参加人員18名 ゴミ14袋

新参加・藤田氏・森さん

〃 9月5日(土) 新田橋～花月橋 参加人員18名 ゴミ16袋

草刈 6月17日(水) 内輪橋～河原橋 参加者3名 地域の環境を良くする会と共同作業

- ② 水質調査(藤田担当役員) 8月9日(日) 源流～河口 5名・小林・長谷川・藤田・太田・門脇
水生生物調査(藤田担当役員) 8月15日(土) 5名・小林・長谷川・藤田・松・門脇

③ その他の報告

6月15日 二宮小学校にて4年生に「葛川」の話を講演 講師 門脇義昭

6月15日 役場 網長2ヶ 支給

6月18日 森元様 遺産寄付¥110,000頂に上がる(小林・門脇)

6月20日 清掃時 高橋様から寄付¥2,000

6月27日 藤田役員、神奈川県環境科学センター(平塚市)にて
「環境活動人材育成講座(環境調査コース)」の講師として講演
演題「市民が行なった河川調査活動と調査データの解析結果の紹介」長谷川氏公聴

6月28日「二宮町まちづくりボランティア連合会」交流会

6月29日「神奈川県湘南地域県政総合センター」表彰(今津・小林・門脇)

7月4日 清掃時 餅ツクイより飲料水の差し入れ

7月28日「葛川の権」問題 神奈川県平塚土木事務所田宮課長他

8月20日神奈川県平塚土木事務所に盤引取り(長谷川・門脇) 予備録・小林様保管

9月4日・5日「二宮町まちづくりボランティア連合会活動展示会」に参加

9月10日二宮小学校学童「葛川の生き物調べ」9名参加

- ④ 会計報告(藤原担当役員) 別紙参照

⑤ 今後の予定(清掃・水質調査以外)

忘年会or新年会 新年会を予定

⑥ その他

会則変更 原案を作成し役員会で検討

かながわ県民サポートセンターからのアンケートを記入し提出了解

以上

葛川をきれいにする会・平成21年12月定例会報告書

文中・順不同敬称略
報告者 門脇義昭

開催日 12月12日(土曜日)11:00～12:30 会場 サポートセンター

出席者 小林・藤田・向後・今津・名川・市川・藤原・飛澤・鈴木・

川崎・前野・関口・大田・門脇・新人朝川

細川様の紹介を最期にする(向後氏の紹介)

議事進行 門脇義昭 (佐々木事務長富士山清掃参加の為お休み)

- ① 清掃関係 2009年9月19日(内輪橋～新田橋)参加者12名
2009年10月3日(新田橋～鍛冶屋橋)参加者11名 小雨決行
2009年10月17日(鍛冶屋橋～塩海橋)参加者14名
2009年11月7日(塩海橋～下浜橋)参加者19名
2009年11月21日(下浜橋～二宮、大磯町境)参加者22名
2009年11月21日(内輪橋～河原橋)参加者3名
- ② 水質調査 2009年11月15日 参加者8名 藤田担当役員から報告
- ③ その他の報告
A 10月21日 川の濁りの調査 門脇より報告
B 10月31日 神奈川新聞厚生事業団表彰式 7名出席
C 11月2日 上記の件で町役場訪問 代表・副代表2名
D 11月24日 二宮町役場・神奈川県平塚土木事務所・中井町役場
神奈川県松田土木事務所 本年の挨拶に伺う 3名
- ④ 会計報告 (藤原担当役員)から *別紙報告書*
- ⑤ 今後の予定 A 新年会 平成22年1月17日(日) 11:30～13:30
会場 富士見が丘防災コミュニティーセンター 富士見が丘3-1-2 TEL72-4970
予約 小林・今津・向後・飛澤・藤原・太田さん・門脇
- ⑥ 検討事項 A 神奈川新聞社厚生事業団 30万円の使用用途 年10万円として考える

私案	参加者34名(3回以上参加者29名)	@1,500	¥43,500
	入学祝い	二名	¥20,000 支払い済み
	副長	一名	¥20,000 支払い済み
	半副長	三名	¥16,500
			¥100,000

藤田案 正会員の参加者に@2,000を渡す、24名(但し水谷様欠)他に学生会員5名
賛助会員・佐藤・石井氏の処遇→ 丁度30名 もう少し照慮
- B 活動記録集 第7号 編集会議等 新年会で決める
- C 葛川をきれいにする会 会則変更の件
第4条の変更 第7条の変更 第9条の変更 ⑦
第10条の変更(役員会) 第11条の変更 第12条以下の変更 ⑦
一度役員会を開催してそれから→
- ⑦ その他 特にはない

葛川をきれいにする会・平成22年3月定例会報告書

文中・題不同敬称略

報告者 門脇義昭

開催日 3月13日(土曜日)11:00~12:30 会場 サポートセンター

出席者 今津・小林・佐々木・名川・武藤・藤原・門脇。

議事進行 佐々木事務長

- ① 清掃関係 3月6日(土曜日) 降雨・中止 次回20日雨天の場合21日に行なう
- ② 臨時役員会議 3月6日(土) 参加者・今津・佐々木・藤田・門脇・(小林・長谷川)
会則改定について
- ③ 水質調査 2010年2月14日 参加者(藤田・小林・秋沢・門脇・太田と門脇から報告

その他の活動報告

門脇から報告

新年会開催 1月17日(日) 11:00~14:00 富士見が丘防災コミュニティセンター

参加者20名

二宮小学校訪問 1月27日 西山教諭より学童の手紙を預る(記録集第7号に収録)

藤田・門脇

湘南工科大学訪問・2月1日「社会貢献活動報告会」太田さん・前野君が報告

小林・藤田・門脇が聴衆として参加

ヤオハン幸せの黄色いキャンペーン書類提出(安藤さん)2月13日 門脇

二宮町まちづくりボランティア連合会主催講演会「モンゴルと日本」会場ラディアン

参加・奈良・藤原・小林・今津・藤田・門脇

- ④ 会計報告 (藤原担当役員)から *別紙報告書*
余剰金30万円積み立て金に
- ⑤ 葛川をきれいにする会 会則変更の件 今津私案と門脇私案を再度二人で検討
- ⑥ その他 研修を考える
第一候補 富士山のゴミ清掃に参加 8月28日(土曜日)・案内佐々木事務長
車手配・今津副会長 総会で提案する

本日13:15~14:30 記録集編合いを本日参加7名で実施

総会は4月10日(土)9:30~12:00 会場 二宮町社会福祉センター2B

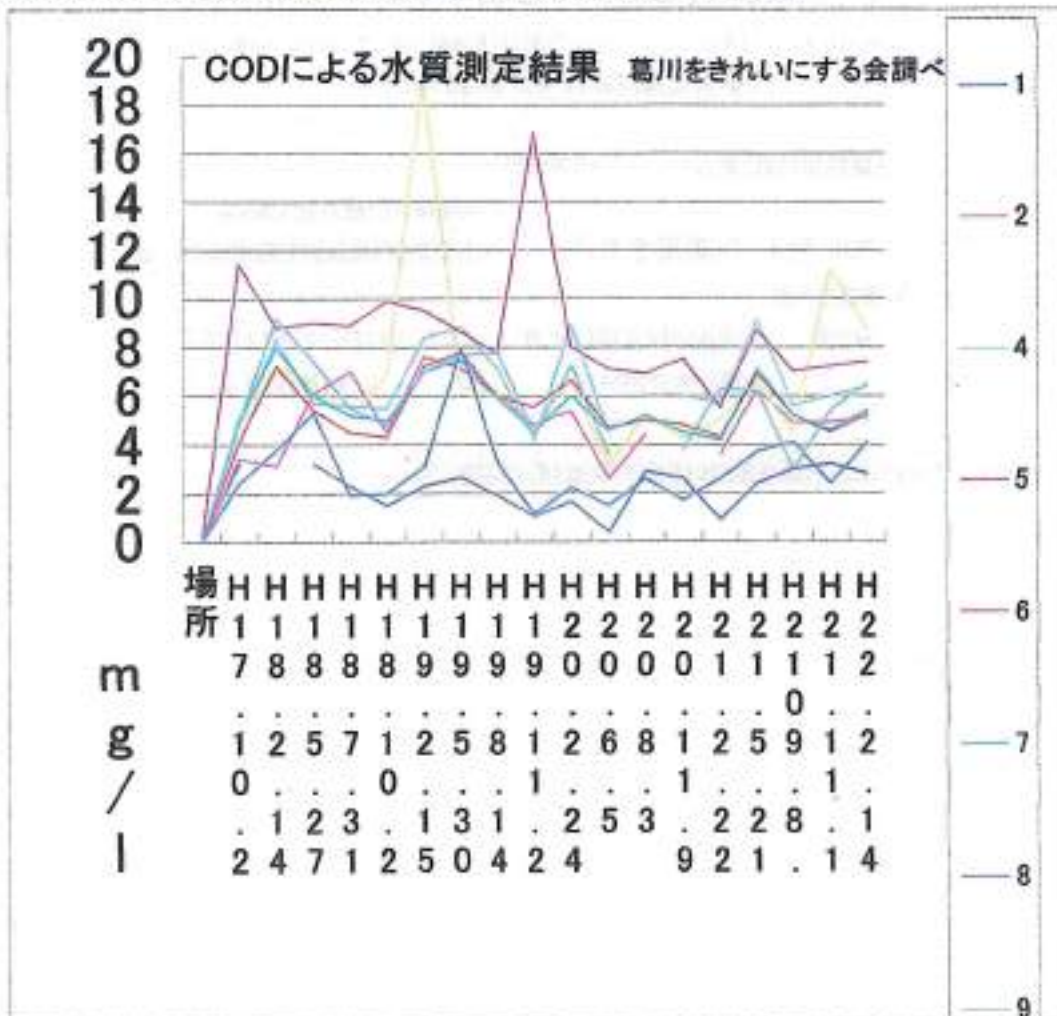
葛川等の水質検査

葛川をきれいにする会

COD (化学的酸素要求量)

場所	H17 10 24	H18 2 14	H18 5 27	H18 7 31	H18 10 26	H19 2 15	H19 5 30	H19 8 14	H19 11 29	H20 2 24	H20 6 5	H20 8 3	H20 11 9	H21 2 22	H21 5 21	H21 09 89	H22 11 18	H22 2 14
1 一色水田横	3.2		3.2	2.3	1.5	2.3	2.6	1.9	1.0	1.7	0.4	2.9	2.6	0.9	2.4	3.0	3.2	2.8
2 打越川秋沢牧場横	3.4	3.1	6.1	7.0	4.5	7.6	7.1	6.0	4.8	5.4	2.6	4.4		3.6	6.2	4.9	4.9	5.1
3 打越川葛川合流手前	4.7	7.2	6.6	5.1	6.8	8.8	6.3	6.1	4.3	6.6	3.1	5.2	4.2	5.0	6.5	4.5	11.2	8.7
4 葛川打越川合流手前	4.8	8.3	5.7	5.6	5.5	8.4	8.8	7.1	4.2	8.9	4.5		6.0	6.7	9.1	5.8	6.0	6.4
5 葛川田代川合流点	11.4	6.8	9.0	8.9	9.9	9.5	8.6	7.7	16.3	8.0	7.1	6.9	7.5	5.5	8.7	7.0	7.2	7.4
6 葛川田代川合流手前	4.1	7.2	5.4	4.5	4.3	7.2	7.8	5.9	5.5	6.6	4.7	5.0	4.8	4.3	6.9	5.2	4.5	5.2
7 葛川田代川合流後	5.1	8.0	6.0	5.2	5.0	7.0	7.5	5.9	4.6	6.0	4.8	5.2	4.5	4.2	7.1	5.2	4.6	5.4
8 葛川田端橋上流	2.4	3.8	5.3	1.9	2.0	3.1	7.9	3.2	1.1	2.2	1.5	2.6	1.7	2.8	3.7	4.1	2.4	4.1
9 葛川下浜橋上流	5.0	9.2	7.4	5.5	4.8	7.0	7.7	7.8	4.4	7.3	3.6		3.8	6.3	6.2	3.0	5.4	6.5

BOD数値との対応等から「葛川をきれいにする会」独自に設定したCODの判断基準



葛川等の水質検査（業者委託による二宮町調べ）

BOD（生物化学的酸素要求量）

NO	地点	平成17年				平成18年			平成19年		
		2月14日	5月19日	8月18日	11月14日	5月16日	8月21日	11月6日	2月5日	5月14日	8月20日
1	上北根橋(田端橋より変更)	4	2	2	2	1	2	1	1	2	1
2	葛川橋	13	6	6	5	4	8	3	6	7	6
3	新原田橋	5	8	5	6	2	7	4	6	11	7
4	下浜橋	21	5	5	6	3	6	2	6	12	3
5	一色橋(なぎさ橋より変更)	6	4	3	3	3	5	4	4	8	2
6	下中島橋	—	5	9	3	3	5	3	6	6	3
7	中村川押切橋	4	3	8	2	2	4	1	3	3	1
8	梅沢川美浜橋	16	13	9	7	7	12	7	18	11	6

NO	地点	平成19年		平成20年			平成21年			
		11月5日	2月4日	5月19日	8月19日	11月10日	2月9日	5月27日	8月17日	11月9日
1	上北根橋(田端橋より変更)	1	3	1	2	1	2	2	1	1
2	葛川橋	3	7	8	14	6	5	7	3	4
3	新原田橋	3	6	6	7	3	3	5	2	3
4	下浜橋	4	6	7	5	2	3	3	3	3
5	一色橋(なぎさ橋より変更)	4	6	5	3	3	2	3	1	1
6	下中島橋	3	6	3	2	1	2	2	1	1
7	中村川押切橋	3	6	3	2	2	3	2	1	2
8	梅沢川美浜橋	4	6	8	8	3	6	8	2	11

- 「生活環境の保全に関する環境基準」A類型にあてはまる調査結果（下表を参照）
- 「生活環境の保全に関する環境基準」C類型及びそれを下回る調査結果（下表を参照）
- 「生活環境の保全に関する環境基準」E類型及びそれを下回る調査結果（下表を参照）

生活環境の保全に関する環境基準 神奈川県

類型	環境基準BOD	利用目的の適応性
A	2mg/L以下	沈殿ろ過等通常の浄化操作で水道用、ヤマメ、イワナ等生息、水浴
B	3mg/L以下	高度の浄化操作で水道用・サケ科、アユ等生息。
C	5mg/L以下	コイ、フナ等生息。
D	8mg/L以下	農業用水
E	10mg/L以下	日常生活上不快感を生じない限度

平成21年5月21日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2009.5.21(木) 天候 晴れ 参加者 門脇義昭、長谷川芳男、藤田尚志、秋沢久男

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	21	22
採取時間	10:30	10:45	11:25	11:20	11:07	11:09	11:03	10:15	11:53	12:07	9:30	9:40	9:15	11:35
水深 cm	8	44	16	19	13	13	17	19	24	—	—	—	—	22
水温 ℃	15.9	21.4	20.9	21.8	20.3	22.0	21.8	20.2	22.9	22.3	22.0	18.4	23.0	22.2
汚泥の状態														
臭気	無	無	無	微	少	微	微	タクワン	微	微	強い	少	有	微
水生生物														

◎ : 採取場所

- 0 一色水田横 6 葛川・田代川合流後 12 田代川・源流
 1 秋沢牧場横 7 葛川・田端橋上流 13 田代川・富士見が丘下
 2 打越川・葛川への合流点 8 葛川・下浜橋上流 14 田代川・デニーズ橋
 3 葛川・打越川への合流点 9 葛川・プリンスゴルフ場横 21 葛川源流
 4 田代川・葛川への合流点 10 葛川・宮向橋・中井町 22 葛川橋下流(西友横)
 5 葛川・田代川合流点手前 11 葛川・敷島・合流手前

測定年月日 2009.5.21(木) 参加者 長谷川芳男、門脇義昭、藤田尚志、秋沢久男 (本多久男)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	21	22
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	50	100	25	100
滴定量 cc	1.96	3.84	4.01	5.31	5.09	4.21	4.32	2.60	3.88	3.77	5.08	2.68	不能	4.28
ブランク滴定量 cc	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76
補正滴定量 cc	1.20	3.08	3.25	4.55	4.33	3.45	3.56	1.84	3.12	3.01	4.32	1.92	—	3.52
COD	2.40	6.16	6.50	9.10	8.66	6.90	7.12	3.68	6.24	6.02	17.28	3.84	—	7.04
PH	7.47	7.68	7.72	7.59	7.84	7.65	7.65	7.93	7.83	7.80	8.59	7.51	7.16	7.63
導電率	21.8	31.9	45.4	36.7	42.1	38.4	38.0	34.4	39.9	39.3	48.0	35.4	49.8	35.9

- 今回は葛川の源流から下流までの一貫した調査を行った。
- 源流は工業団地からの排水が主であるが、CODが異常に高く測定不能であった。常時なのか臨時なのかは不明。
- 中井町宮向橋では強い臭いがした。当然COD値は高かった。牛の尿尿が流れ込んでいると思われる。
- 敷島湿性公園の手前ではCOD値が下がっている。湧水による希釈と自然浄化の結果だと推定される。
- 二宮町に入ってから、今回はCOD値が上がり、僅かに臭いがあり、透明度も下がっていた。

平成21年8月9日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2009.8.9(日) 天候 晴れ 参加者 門脇義昭、長谷川芳男、藤田尚志、小林弘、太田安希子

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
採取時間	10:48	10:22	10:05	10:02	9:39	9:42	9:36	12:00	12:30	11:27	11:39	11:10	12:13
水深 cm	6	46	14	24	24	16	18	37	22	15	28	2	59
水温 °C	20.4	24.5	23.2	25.4	24.2	25.0	24.8	27.0	28.9	32.8	22.0	28.4	28.4
砂深さcm													
汚泥の状態					臭気少し								
臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	嫌な臭い	なし	臭い	なし
その他													
水生生物													

◎ : 採取場所

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 6 葛川・田代川合流後 | 12 田代川・源流 |
| 1 秋沢牧場横 | 7 葛川・田端橋上流 | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 2 打越川・葛川への合流点手 | 8 葛川・下浜橋上流 | 14 田代川・デニーズ横 |
| 3 葛川・打越川への合流点手 | 9 葛川・プリンスゴルフ場横 | 21 葛川源流 |
| 4 田代川・葛川への合流点手 | 10 葛川・宮中橋・中井町 | 22 葛川橋下流(西友横) |
| 5 葛川・田代川合流点手前 | 11 葛川・巖島・合流手前 | |

測定年月日 2009.8.9(日)

参加者 長谷川芳男、門脇義昭、藤田尚志、小林弘、太田安希(本多久男)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21-1	22	21-2
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	10	100	50
滴定量 cc	1.99	2.96	2.78	3.33	4.05	3.12	2.92	2.37	1.82	5.98	1.48	1.30	4.05	4.15
ブランク滴定量cc	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.34	0.34	0.34	0.45	0.34	0.34	1.34	0.51
補正滴定量 cc	1.48	2.45	2.27	2.82	3.54	2.61	2.58	2.03	1.48	5.53	1.14	0.96	3.71	3.64
COD	2.96	4.90	4.54	5.64	7.04	5.22	5.16	4.06	2.96	11.0	2.28	19.2	7.42	14.56
PH	7.61	7.98	7.99	7.72	7.80	7.74	7.73	8.04	8.10	9.23	7.56	7.74	7.75	7.74
導電率	22.9	31.3	47.4	36.9	47.5	39.1	39.7	32.8	32.9	44.6	35.3	47.0	35.8	47.0

- 前回(5月)に続き、葛川の源流から下流までの一貫した調査を行った。
- この夏は異常気象と思われ、降水量が多い。全般にCODが低く、見た目でも水はきれいだった。日曜日でお盆休暇の影響があるかも知れない
- 源流は前回CODが160と言う異常値が出たが、今回は15であった。日曜日で工業団地からの排水が少ないのか?
- 源流川沿いの住民が、川の臭いで悩まされ、ユスリカの大量発生で困っていると話してくれた。EM活性液を試しに流して見る。
- 中井町宮中橋では嫌な臭いがした。CODの測定が出来ず、pHが9.23というのも異状である。原因究明を環境科学センターにお願いした。
- 中井町宮中橋では水温が32.8°Cと高く、巖島では22.0°Cまで下がっている。この間数百メートルの湧水の多さを証明している
- 巖島湿性公園の手前ではCOD値が下がっている。湧水による希釈と自然浄化の結果だと推定される。
- 今回、湘南工科大学の太田安希さんが初参加した。分析作業の経験があるようで貴重な戦力となった。
- 魚の調査は8月15日にやるが、至る所で小魚を確認した。

平成21年11月15日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2009.11.15(日) 天候 晴れ 参加者 門脇義昭、藤田尚志、小林弘、秋沢久男、前野佑太、関口真

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
採取時間	10:25	10:03	9:38	9:35	9:21	9:23	9:18	11:35	12:00	11:08	11:19	11:00	9:50
水深 cm	4	35	10	31	20	15	22	15	25	19	10	2	18
水温 °C	14.9	16.4	16.5	15.7	17	16	16	18.2	17.1	17.3	19.4	21	16.8
砂深さcm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
汚泥の状態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臭気	なし	なし	なし	なし	濁ると少し臭い	なし	なし	なし	なし	なし	なし	シャンプー、リンスの臭い	なし
その他	-	-	-	-	-	-	-	小魚多い	-	-	-	-	-
水生生物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◎：採取場所

- | | | |
|-----------------|----------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 6 葛川・田代川合流後 | 12 田代川・源流 |
| 1 秋沢牧場横 | 7 葛川・田端橋上流 | 13 田代川・富士見が丘下 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 8 葛川・下浜橋上流 | 14 田代川・デニーズ横 |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 9 葛川・プリンスゴルフ場横 | 21 葛川源流 |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 10 葛川・宮中橋・中井町 | 22 葛川橋下流(西友横) |
| 5 葛川・田代川合流点手前 | 11 葛川・殿島・合流手前 | |

測定年月日 2009.11.15(日) 参加者 門脇義昭、藤田尚志、小林弘、秋沢久男、前野佑太、関口(本多久男)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	20	50
滴定量 cc	2.41	3.27	6.41	3.84	4.42	3.06	3.11	2.04	3.51	6.71	2.37	5.09	2.78
ブランク滴定量cc	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83
修正滴定量 cc	1.58	2.44	5.58	3.01	3.59	2.23	2.28	1.21	2.68	5.58	1.54	21.30	3.90
COD	3.16	4.88	11.16	6.02	7.18	4.46	4.56	2.42	5.36	11.78	3.08	42.60	7.80
PH	7.38	7.46	7.53	7.55	7.55	7.51	7.54	7.71	7.57	7.54	7.37	7.89	7.62
導電率	20.3	29.5	43.5	33.7	42.5	35.3	35.8	32.6	36.0	46.8	37.1	53.6	33.6

- 調査日は快晴であったが前日までの4日間は雨がちで雨量も多かったので、川全体が洗われた感じであった。
- 湘南工科大学の前野佑太さん、関口真さんが初参加であった。
- 中井町・葛川源流ではCODが42.6と高く、pHは相対的にアルカリ性強く、導電率も高かった。シャンプー、リンスの匂いがした。
- 測定点②・打越川・葛川合流手前で久しぶりにCODが10を超え、11、16となった。以前にも同様な現象を確認している。
- 11月ともなると小魚の姿も減少するが、田端橋付近では大きな群れが見られた。
- 分析2回目のブランク滴定は失敗したので1回目の数値を使用した。1回目の0.83は高すぎると本多さんは言っていた。

平成22年2月14日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2010.2.14(日) 天候 晴れ 参加者 門脇義昭、小林弘、秋沢久男、藤田尚志、太田安希子

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
採取時間	10:07	10:00	9:43	9:40	9:25	9:28	9:21	11:25	12:00	10:45	10:55	10:32	11:39
水深 cm	8	47	14	31	17	12	18	19	35	19	19	1	18
水温 °C	6.5	8.3	9.7	8.4	9.0	8.2	8.3	11.8	9.5	7.8	14.0	10.8	10.7
砂深さcm	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
汚泥の状況	なし	少々	なし	少々	少々	なし	なし	なし	なし	少々	なし	少々	なし
臭気	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	少々	なし	なし	洗剤臭?
その他			カワセミ		ヘドロ臭は減少			牧場の汚水?	少し白濁		湧き水 16.5°C	泡あり	少し白濁
水生生物								小魚群れ	小魚群れ		気温8.8°C		

◎ : 採取場所

- | | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 5 葛川・田代川合流点手前 | 10 葛川・宮中橋・中井町 |
| 1 秋沢牧場横 | 6 葛川・田代川合流後 | 11 葛川・巖島・合流手前 |
| 2 打越川・葛川への合流点手 | 7 葛川・田端橋上流 | 21 葛川源流 |
| 3 葛川・打越川への合流点手 | 8 葛川・下浜橋上流 | 22 葛川橋下流(西友横) |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | | |

測定年月日 2010.2.14(日) 参加者 門脇義昭、小林弘、秋沢久男、藤田尚志、太田安希(本多久男)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	21	22
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	20	50
滴定量 cc	1.97	3.12	4.94	3.77	4.29	3.17	3.29	2.65	3.84	7.70	3.66	4.83	3.28
ブランク滴定量cc	0.59	0.59	0.57	0.59	0.57	0.59	0.57	0.59	0.59	0.57	0.59	0.57	0.57
補正滴定量 cc	1.38	2.53	4.36	3.18	3.72	2.58	2.72	2.06	3.25	7.13	3.07	4.26	2.71
COD	2.76	5.06	8.72	6.38	7.44	5.18	5.44	4.12	6.50	14.26	6.14	42.6	10.84
PH	8.3	8.0	7.6	7.9	7.8	7.9	7.9	8.1	7.8	7.7	8.0	7.7	8.1
導電率	18.9	25.6	52.0	35.6	42.1	35.8	35.3	33.1	37.3	53.9	39.1	52.8	35.4

- 調査日は晴れたが前日までの4日間は雨がちで雨量も多かったので、川全体が洗われた感じであった。
- 巖島湿性公園周辺は湧水が多く、湧水の温度が16°C程度あるので上流で7.8°Cだったのが14°Cに上がっていた。
- 中井町・葛川源流ではCODが42.6と高く、導電率も高かった。EM活性液放流の効果かヘドロ臭は弱かった
- 深みのある葛川橋下流(西友横)と下浜橋では白濁した感じが強かった。
- 2月ともなると小魚の姿もかなり減少するが、田端橋附近と下浜橋附近では群れが見られた。

報告書 湘南工科大学・学生

質問事項	報告者・太田安希子	報告者・前野 佑太
①.自ら設定した活動目標はどの程度達成できましたか	活動の中で会員の方々とのコミュニケーションをとるという点については会長の門脇さんから葛川の現状など様々なことを聞いて話すことができたしほかの会員の方々とも川の中での清掃を通して交流を深めることができたり、それ以外のところは気を使って話かけて下さり、話すことの苦手な私でも話すことができました。	五分五分程度 100%達成できたとは思えない。
②.自分自身にとって、学んだこと、得たこと、よかったことについて書いてください	私は、この活動で川をきれいに保つということは重要であるということ学びました。川の水は私達の生活に保っていて、その川にゴミを捨てるとそれだけ川に有害なものが流れ、私たちに跳ね返ってくるということを実際に川の様子を自分の目で確かめて理解しました	同じ作業の繰り返しでも、地道に重ねていけば成果はあらわれるということ。 1人の力でなく、沢山の人の力で町が成り立っているということ。
③.自分の活動の改善点について書いて下さい	初めの内は川に慣れるのが大変でしたが、何回か川の清掃をしていく内に見落としがちな川底の小さなゴミを多く見つけたり、工夫して川を見ていくことができるようになったと思います。	朝起きるようにする。 連絡を取るなら早めに。
④.実習の中であなたの力・スキル・知識をどのように生かしましたか。	水質調査に参加したときは、大学での実験の経験を生かして円滑にCODの分析作業を進めることができましたと思います。	川の清掃をしていて、ちょっと変わったもの(ポーリングの玉)を探し当てた。
⑤.活動団体・社会にとって、あなたの活動はどのように貢献できたと思いますか。あなたの考えを書いて下さい	二宮小学校の四年生と川の生き物を取った時は川の小さな魚を網で捕まえる手助けをしたりして川の面白さ少しでも分ってもらえたのではと思います。	元々活動団体に入ってる人のプラスαとして清掃活動をしたこと。
⑥.これからどのような形でこの経験を生かしたいと思いますか。	川の掃除をしていて様々なモノがゴミとして捨てられているのを見てモノづくりを学ぶ者として環境を汚さないモノづくりを考えるきっかけとしてこの経験は生かされると思います。	家の掃除。 周りの人とのコミュニケーションの取り方 物を大事に扱う。
⑦.以下のような点について、何でも書いて下さい ・地域の市民や利用者や子供について気が付いたこと ・実習先の施設や団体について気が付いたこと ・自然について気が付いたこと ・活動の意義や目的について考えたこと ・自分の将来の関係について考えたこと ・活動で生じた問題で解決できたこと、また解決のためにおこなったこと ・チームで、あるいは実習先の方と協力できたこと ・地域社会や次世代に伝えられたこと ・責任感をもって取り組めたこと ・自分の知識や技術について思ったこと ・自発的に取り組めたこと ・新たに身についた知識と技術	<p>太田さんの報告</p> <p>源流沿いに住む住民の方が川の臭いに悩まされていることを知り、工業排水などのゴミを拾うだけでは解決できないような問題も葛川は抱えていることに気がきました。</p> <p>前野さんの報告</p> <p>活動を行なってる時に、通りすがった人が挨拶をしてくれたこと。 活動団体の皆さんが仲がよく、友好的であつたこと。 川に鯉だけでなく、小魚がいたこと。 川が綺麗だと、町のイメージも違うのだろうと思った 今回の活動自体が協力したことだと思う</p>	
⑧.それ以外で、何でも自由に書いてください	今回の活動では、貢献するというより私の方がお世話になってしまうことの方がたくさんありました。しかしこの活動を通して得られるものは大きいものでした。川に飛ぶ綺麗なトンボや色々な種類の魚が泳いでいるのを見て自然が身近にあることは素晴らしいと感じることができました。また、川の水を浄化するのにEM(有用微生物群)という微生物を使ったものを利用していることを知り勉強になりました。川をきれいにする活動に関わる人たちの様々な努力を知ることができて良かったです。この綺麗になってきている川をより多くの人々が知って川にゴミをすてないように変わっていけるといいな、と思います。	「葛川をきれいにする会」の皆さんにやさしくして頂き、とてもうれしかったのと、こんな自分を最後まで面倒を見てくださったこと、とても感謝しています。 何かとご迷惑をおかけしたことが度々ありましたが、今後こういった活動することだけでなく、社会に出た時などにも気をつけていきたいと思っています。

「葛川をきれいにする会」の活動・水質調査 平成21年4月～

水質測定記録は別紙紙を参照



5月21日実施 源流～河口まで 参加者4名(藤田・秋沢・長谷川・門脇)

写真左より 葛川源流(中井町)大磯プリンスホテルゴルフ場横・神奈川県環境科学センター(平塚市)



8月9日実施 源流～河口まで 参加者5名(藤田・小林・長谷川・大田＝湘南工科大学学生・門脇)

写真左より 宮中橋(中井町)花月橋下流・神奈川県環境科学センター(平塚市)



11月15日実施 源流～河口まで 参加者6名(藤田・小林・秋沢・前野・関口＝湘南工科大学学生・門脇)

写真左より 田代川。葛川合流点(二宮町)蔵島湿生公園横(中井町)・神奈川県環境科学センター(平塚市)



平成22年2月14日実施 源流～河口まで 参加者5名(藤田・小林・秋沢・大田＝湘南工科大学学生・門脇)

写真左 葛川源流(中井町井ノ口)で採水 写真中 蔵島湿生公園(中井町井ノ口)横で採水

写真右 神奈川県環境科学センター(平塚市)で分析

葛川の水生生物調査 平成 21年 8月 15日 「葛川をきれいにする会」



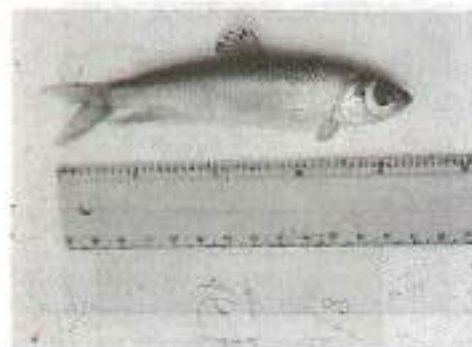
梶氏の投網・花月橋下流



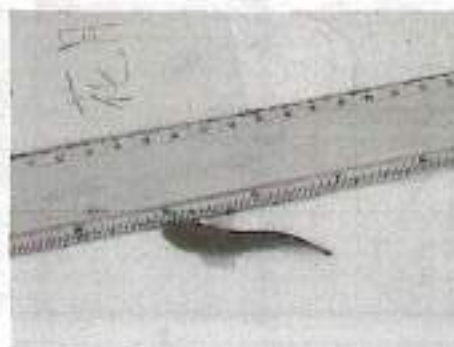
投網を覗き込む藤田・長谷川氏



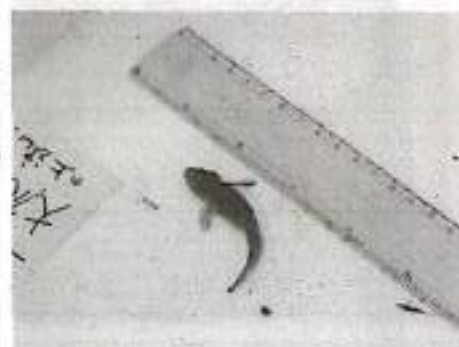
学童も参加・田端橋上流



オイカワ・花月橋下流



ヨシノボリ・花月橋下流



ヨシノボリ・大広寺橋上流



メダカ・大広寺橋上流



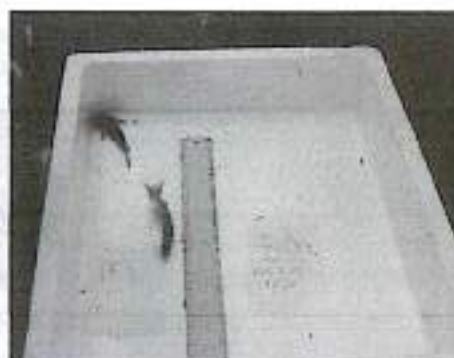
ドジョウ・田端橋上流



シマドジョウ・田端橋上流



アブラハヤ・田端橋上流



A:ボラとヨシノボリ



B:フナ

A:B 共に下壺橋下流「大磯プリンスホテルゴルフ場横」で採取

詳細 23 ページに掲載

葛川の魚の調査

葛川をきれいにする会

日時 2009.8.15(土)9.30~13.00

場所 葛川の田端橋から下堰橋(プリンスホテル・ゴルフ場)

参加者 梶 一成、長谷川 芳男、門脇 義昭、小林 弘、藤田 尚志、門脇さんご子息親子

場 所	種類と匹数	その他観察事項
花月橋下流 9:45	オイカフ 6 ヨシノボリ 1 稚魚2 メダカ 3 ザリガニ 2	
大応寺橋 10:04	ヨシノボリ 1 オイカフ 6	モクズガニ死骸 オオカナダモ ガブソボ抜け殻 ガフセミ
田端橋上流 10:30	オイカフ 数匹 クチボソ(モツゴ)1 ドジョウ 1 シマドジョウ 1 アブラハヤ 数匹 稚魚も ヨシノボリ 1 ザリガニ 数匹	アオサギ(若鳥) 野カモ 数羽
葛川橋下流(西友横) 11:15	オイカフ 多数(投網一投) アバラハヤ 2 ヨシノボリ稚魚	オニヤンマ・ヤゴ
下浜橋 11:50	オイカフ 多数 ヨシノボリ稚魚 3 メダカ 多数	
下堰橋下流 12:18 (プリンスホテル・ゴルフ 場)	オイカフ 多数 メダカ 多数 ボラ 2 フナ 2 ゴイ 2 ヌマチチブ 1(ヨシノボリ?)	

- 田端橋から下流で群れているのはオイカフであった。繁殖期を迎え、婚姻色が鮮明になってきていた。
- 下流の水がよどんでいるところにメダカが多数観察された。(大応寺橋、下浜橋、下堰橋)
- ヨシノボリは全域に分布していた。
- アブラハヤが西友横で確認されたのは水がきれいになってきた証拠か。上流の田端橋では以前から確認されている。
- 下堰橋ではボラが初めて確認された。またフナも初めて。アコは確認できなかった。
- 以前確認されていたタモロコは、今回は確認できなかった。

葛川（二宮町内）にかかる、名前の付いた橋



平成21年年度・環境活動人材育成講座（環境調査コース）

主催・神奈川県環境科学センター・環境情報部・（平塚市） 平成21年6月27日

講義テーマ「市民が行なった河川調査と調査データの解析結果の紹介」

聴講定員32名（応募者50数名） 講師 藤田 尚志 氏 「葛川をきれいにする会」

資格 神奈川県在住又は在勤の18歳以上で環境保全活動を実践している方又はしようと考えている方



遺産を頂きました森元様への礼状

平成21年6月19日

森元 比呂志 様

「葛川をきれいにする会」代表 門脇義昭

前略

私は、この度ガーデンシーンの大町様からご連絡を頂きご母堂様の尊い御遺産を頂きました「葛川をきれいにする会」の代表を本年4月から務めています門脇です。ご好意ありがたく頂戴致します。

平成13年末よりなんとか「厩川」を「葛川」に戻そうと清掃活動をコツコツと続けて参りました。お陰様で最近では地元の小学校でも理科の授業で学童が葛川に入るようになりました。（活動記録25頁に写真に掲載しました）私共の活動は同封致しました活動記録集をご参照頂ければ幸甚に存じます。

役員一同相談をいたし御寄贈頂きました一金十一万円を基金に学生会員の奨学資金に当てるようにしたいと考えています。現在「葛川をきれいにする会」には4名の高校生と2名の大学生会員がいます。

私共成人会員の平均年齢は70才近くになりますが会員一同「葛川をきれいにする」を合言葉にこれからも少しでも清流を取り戻すよう清掃活動に励みます。本来ですとお伺い致しお礼を申し上げるのが筋ですが略儀書中にて失礼致します。ありがとうございました。 後略

追伸 別便にてご霊前にお供えして頂ければと二宮の落花生を少々お送り致しましたのでご笑納下さい。



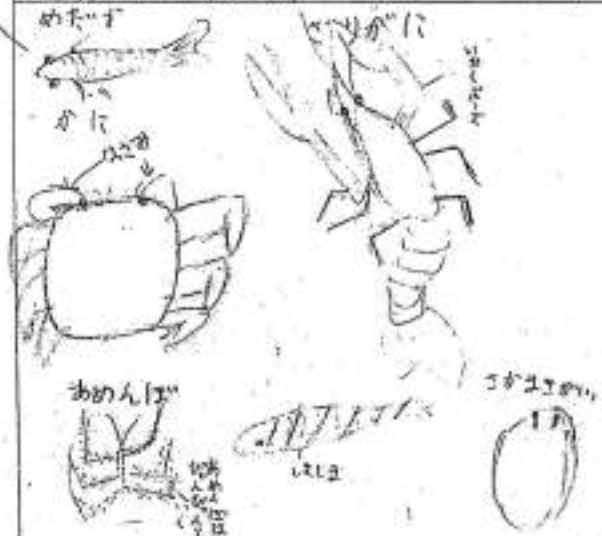
平成 21 年 9 月 10 日

「葛川をきれいにする会」の藤田様の指導で
二宮小学校の学童が新田橋（二宮町二宮）で
水中生物の調査をする。

「葛川をきれいにする会」の会員が
学童に危険が無いか見回りをする



9月10日 (天晴れ) くず川の生き物 中井町



いつく島生公園、夜になると
ほたるが出る。(せせぎ公園も)

ゴミ
一番多いゴミ
二位ビニールぶくろ
三位銀のアキカ

くず川の生き物
アブラハヤカニ
アブラハヤはメダカに上っていて
小さいの大きいのがあります。
私も見た時はメダカだと思いましたが
カニは体全体約18cm。
足は、一番長いのが約6.5cmや
5cmなどです。

コイは、きたない川でもたいてい
くず川でも、小さい小魚もいる
オカワや、ヨシノボリは、
きれいな川にたいてい生きるとい
くず川には、魚がいない
たかろコイを入れた

万年橋
萬年氏(まねん)が、
萬年七郎(まねんしちろう)右衛門(えもん)高頼(たかより)
が、作った橋。萬年氏が作ったことで
田を作ることかいてお米がたかさん
とれるようになりしました。

新田橋

くず川
今まで学習してきた
ことをまとめよう。
1年前

学童からの手紙・9月10日
葛川、新田橋付近で水生生物調査

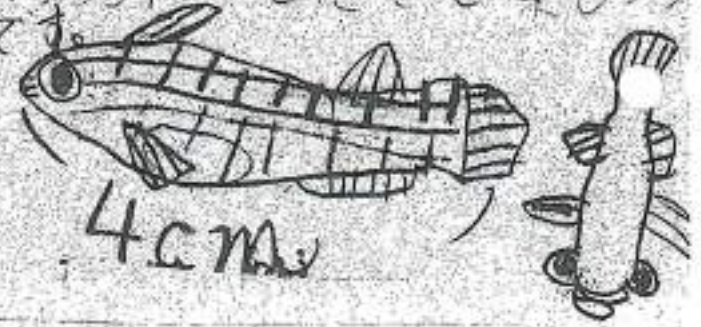
相模湾

くず川をきれいにする会の人へ
 9月10日はありがとうございました
 はあかげさまでまこと
 さまは。毎日は赤ちやうの
 サツカニをとりました。とても
 魚をとるのはまじかたりに
 とも楽しくて、お友達に
 ありがとうをいきました。



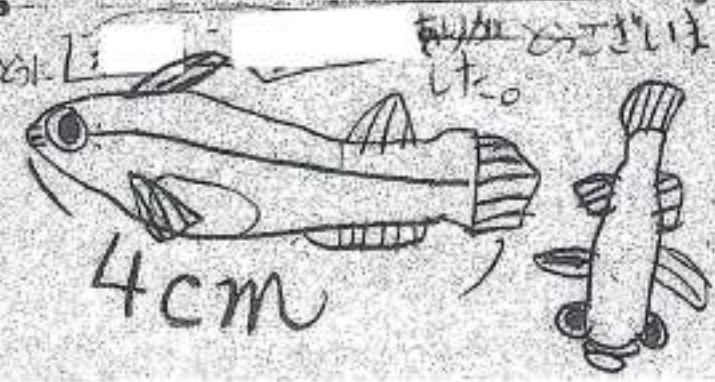
4cm
 学童からの手紙・9月10日
 葛川(新田橋)で水生生物調査

くず川をきれいにする会の人へ
 このあいだはありがとうございました
 した。また魚を調べてみま
 した。カマヤシ、ユカデコ、
 黒メダカ、アブラハヤなど、
 たくさんとりました。メダカが
 ヤシなどの魚のとりにかたも
 あがったのでとても楽しく
 ました。



4cm

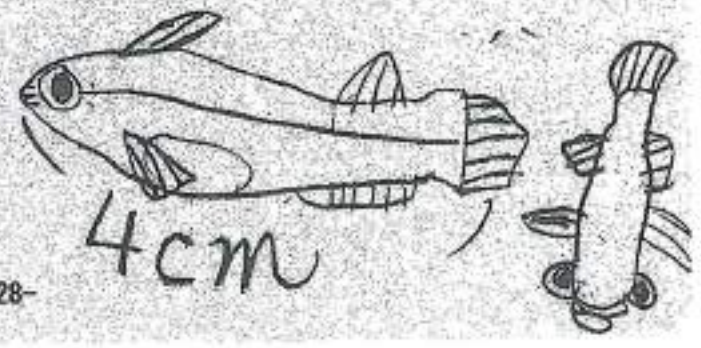
くず川をきれいにする会の人へ
 藤田さん、門田さん、おのりあ
 りかた、ございました。おもしろい魚は
 メダカ、メダカ、なにかちやう
 メダカとちやうは、なにかあげてもたべか
 だけして2匹つかんていまして、
 おやをつてのたいと思いきう。この前はほん
 (おと) [] ありがとうございました。



4cm

くず川をきれいにする会の人へ
 9月10日のときはくず川にきて
 魚の名前を教えてください
 いらしたくず川に入っていた
 ありがとうございます。

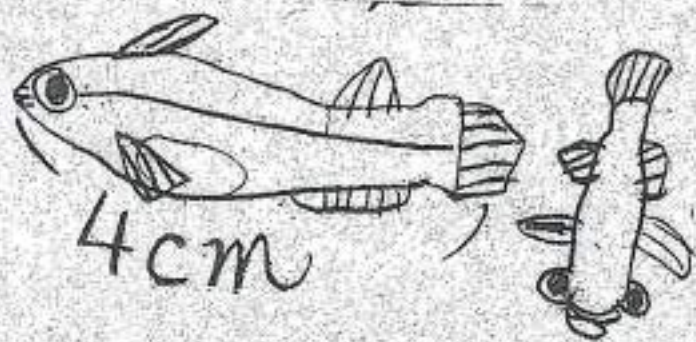
私は魚を二匹取りました。
 稚魚を取りました。うれしかった。



4cm

くす川会の人へ

この前はおいそがしい中
くす川にはいらせてくれて
ありがとうございます。また
大きいおみで、魚とかし
てくれて、こんな生き物が
いるんだなと思いました。

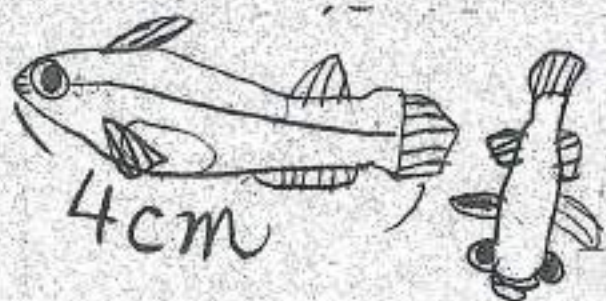


くす川会のみなさんへ
くす川にはいらして
いたたきありが
とうございました。
魚のとり方や見つけ
方を教えてくださ
てありがとうございます。
ございました。



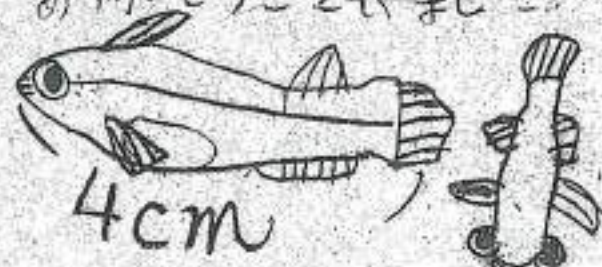
くす川会のみな様へ

くす川に、入らせていた
いて、どうもありがとうございます。
くす川には、いろいろ
生物がいて、つかまえるのが
とても楽しかったです。
これから、くす川を大切にします。

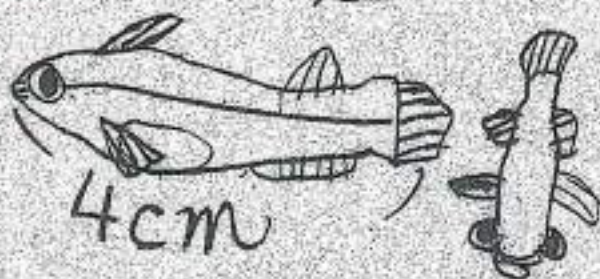


くす川会のみな様へ

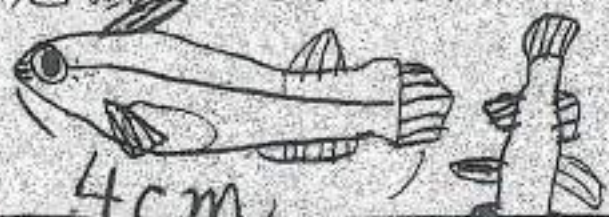
この前は、おいそがしい中、
来てくださって、ありがとうご
さいました。木たちは、ヤガヤ
ヤリガニをつかまえてもらいま
した。とてもうれしかったです。
くす川に入れてうれしかったです。
ありがとうございます。



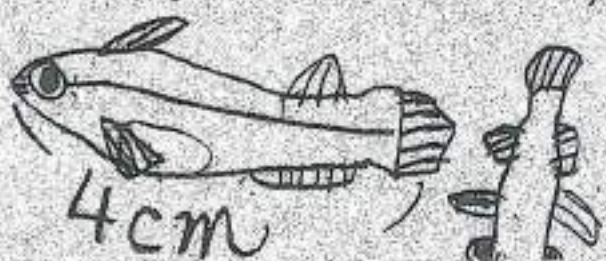
くす川をきれいにする会の方へ
この前はくす川に入る
時につきそっしいたたいた
ありがとうございます。
わたしは、メダカのおか
ちゃんかいっはいとれま
した。



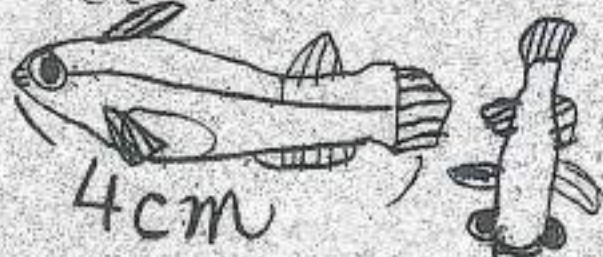
くす川をきれいにする会のかたがたへ
くす川にいる生き物の名
前や、どこで生き物がとれる
かなどをおしえてくださ
てありがとうございます。
くす川をきれいにする会のか
たがたのおかげで、完全に川で
勉強ができました。



くす川をきれいにする会の皆様へ
くす川に入らせていただきあり
がとうございます。
生き物を見せたり、名前を
おしえたりしてくださって
ありがとうございます。くす川
に入ると楽しかったです。



くす川をきれいにする会の
皆様へ
私はくす川をきれにする会の皆様へ
とてうれしく思っています。お礼と
今、お礼の便りをお知らせします。から
と思っています。ありがとうございます。
私も入らなうから、くす川を
きれにする会、お礼の便り
本物にいろいろお礼の便り
ごさいました。



生き返る「葛川」

「意識と行動」で自然はよみがえる



生活排水の流入や不法投棄により、一時は見るも無残な姿と化した「葛川」に魚や鳥たちが戻ってきています。これは単に下水道などの環境整備が進んだだけではなく、葛川を取り巻く人々の活動によって成し得た努力の結晶なのです。

子どもが泳いだ川

数十年前、葛川には泳ぐ子どもさえいたといえます。

しかし、昭和末期の葛川の風景といえば、かろうじて泳ぐコイと生活排水の洗剤が作る泡くらいで、遊ぶどころか長靴を履いて入るのさえ気が引けるものでした。



葛川に不法投棄された自転車



葛川清掃風景

立ち上がる人々と汚動

「葛川が死んでしまう。」人々のなかにそんな思いが広がり始めたころ「川をきれいにしてしよう」「自然環境を復元しよう」と人々が立ち上がり、活動を開始しました。

不法投棄物の撤去や川底清掃、草刈り、水質調査、ヘドロ解消の研究、そして上流町への働きかけなど、活動は多岐にわたりました。そして継続されてきました。

川の創的な復活と護衛

「葛川をきれいにする会」や「地域の環境を良くする会」をはじめとする町民活動団体やボランティアの、地道で献身的な活動の末、川には動物たちが戻ってきています。

しかし、残念ながら一部の心ない人による不法投棄は今でも見受けられます。

そんな心ない人が少しでも少なくなるよう、環境教育なども活発になってきました。

自然に関心を持ち、自然を大切にすることを学んだ子ども



二宮小学校児童による生き物調べ

町を愛そう 地球を愛そう



5月30日(土)〔小雨決行〕
午前8時50分集合(梅沢海岸)
持ち物 軍手
災害復旧工事のため、梅沢から茶屋までの海岸を清掃します。
実施の場合は午前8時に合図の花火を打ち上げます。
※車での来場はできません。

たちがこれからの自然を守っていくからです。

静かに悪化する地球環境

葛川は生き返りつつあります。しかし、地球環境は今、静かに悪化しつつあります。

環境破壊と温暖化による気候の変化などで、貴重な生物が絶滅の危険を迎えています。

この地球を救うのは

一人一人の意識と行動

地球環境を救うには、一人一人が関心を持ち、無駄をなくし、環境に優しい「循環型社会」を実現できれば、悪化を止めることができます。と言われています。

エコ商品の優先購入や、太陽光発電設備の導入、ごみの3R(発生抑制・再使用・再

生利用)など、私たちができることはたくさんあります。一人一人の行動が再生への一歩なのです。

あなたの一歩に

町の補助金制度の活用を
町には皆さんの善意の活動をサポートするため、公共性のある団体活動をサポートする協働まちづくり補助金などのほか、家庭を対象とした生活ごみ処理機購入、住宅用太陽光発電設備設置の補助金制度があります。

問い合わせ

生活環境課生活環境班



表彰状

葛川をきれいにする会 殿

あなたがたは一致協力して

美しくきれいな環境づくりに

努め地域の美化と美化思想

の啓発に優れた成果をあげ

られましたので表彰します

平成二十一年六月二十九日

神奈川県湘南地域県政総合センター所長

島津直美

神奈川県湘南地域県政総合センターより表彰を受ける

みんなの広場

葛川をきれいにする会と
環境美化クラブに
美化功労者表彰



6月29日（月）、日ご
ろの美化活動に対し、葛
川をきれいにする会（門
脇義明会長）と環境美化
クラブ（鈴木康臣会長）
に湘南地域県政総合セン
ター所長から表彰状が贈
られました。

今回表彰された門脇義明会長（左）
と鈴木康臣会長（右）



「葛川をきれいにする会」は、平成13年から葛川清掃や水質調査などを、環境美化クラブは、平成15年から上町地区の清掃活動に尽力したことが認められたものです。



二宮町
広報にのみや
平成21年8月10日

タコノユ

二宮町の2団体が表彰

葛川をきれいにする会、環境美化クラブ



表彰状を受けとる
門脇会長



表彰状を受けとる
鈴木会長

平成21年度湘南地域環境保全功労者・環境美化功労者湘南地域県政総合センター所長表彰式が6月29日、神奈川県湘南総合庁舎内でおこなわれ、両町で活動している葛川をきれいにする会と環境美化クラブが表彰された。

これは、大気・水・土壌・7団体が表彰された。葛川の環境の保全、環境整備、自然保護、高圧ガス・火災類の保安の仲間に努め、その活動が広く市民の信頼となる人々を表彰するもの。今回、個人・団体で10名と1団体、個人・団体で10名と1団体、個人・団体で10名と1団体、個人・団体で10名と1団体が表彰された。葛川の環境の保全、環境整備、自然保護、高圧ガス・火災類の保安の仲間に努め、その活動が広く市民の信頼となる人々を表彰するもの。今回、個人・団体で10名と1団体、個人・団体で10名と1団体、個人・団体で10名と1団体が表彰された。

「葛川をきれいにする会」は、平成13年から葛川清掃や水質調査などを、環境美化クラブは、平成15年から上町地区の清掃活動に尽力したことが認められたものです。今回このように表彰されたことに感謝します。また、環境美化クラブの鈴木康臣会長は「身近なことから始めようと、公道の清掃活動などを率先して実施してきています。今回の表彰はうれしいです」と話していた。表彰式では、対象となった個人・団体に所長から感謝状が贈られた。



表彰状

葛川をきれいにする会様

貴団体の活動は自主的な
取り組みにより地域社会に
根ざし貢献されましたので
神奈川地域社会事業賞を
贈りその功績を称え表彰
いたします

平成二十一年十月三十一日

神奈川新聞社
代表取締役社長 堀田憲司

神奈川新聞
厚生文化事業団理事長 千葉信行

2009年(平成21年)10月1日 木曜日

5団体の受賞決まる

神奈川地域
社会事業賞

神奈川新聞社、神奈川新聞厚生文化事業団が主催する「第22回神奈川地域社会事業賞」の審査会が30日、横浜市中区の神奈川新聞社で行われ、「ドリーム地域給食の会(横浜市戸塚区)など5団体の受賞が決まった。

「受賞団体の横顔20面」に同賞は福祉や環境などさまざまな分野で活動する市民団体の社会貢献をたたえようと、1988年から始まった。

団体の応募があり、選出された書類のほか、本紙記者の取材結果などを加え、社外委員を含む8人の審査委員(委員長・平塚貞昭横浜銀行特別顧問)が審査し5団体を決定した。表彰式は10月31日に開催する予定。



神奈川新聞社・神奈川新聞厚生文化事業団から表彰を受けました。
平成21年10月31日に表彰式が横浜市の「相生・馬車道本店」で開催されました。
葛川をきれいにする会から7名が参加。

神奈川地域社会事業賞表彰

5団体の貢献たたえ

福祉や文化、環境などさまざまな分野で活躍する市民団体の社会貢献活動をたたえる「第22回神奈川地域社会事業賞」の授賞式が31日、横浜市西区相生町4丁目、「相生 西車道本店」で開催された。神奈川新聞社と神奈川県厚生文化振興会の主催。

今回は県内各地から5団体の応募があり、社外委員による審査委員5人の審査の結果、活動内容が高く評価された5団体の選定が決まった。

授賞式では、神奈川新聞社の担当記者が、この賞の意味や意義、県内の各地で社会貢献に努めている団体を説明し、賞状を授け、活動を奨励していくことを目指している。また、受賞団体の代表者が授状や賞状を手に笑顔で記念撮影を行った。

第22回神奈川地域社会事業賞 授賞式



受賞団体は次の通り。
▽南葉区東原町初等児童委員

会(横浜市)▽川崎市文化協会(横浜市)▽川崎市文化協会(横浜市)▽川崎市文化協会(横浜市)▽川崎市文化協会(横浜市)▽川崎市文化協会(横浜市)

2009年(平成21年)10月27日 火曜日

「豊かな街」

第22回神奈川地域社会事業賞

「葛川をきれいにする会」の門馬昭雄代表(左)は、葛川をきれいにする会(以下、葛川会)は、2008年6月、二宮町立二宮小学校4年生が葛川に生き生きと泳ぐ様子を見学する機会を得た。葛川会は、この機会をきっかけに、川の中身をきれいにする会だ。01年10月に設立。現在、48人の会員がいる。

葛川をきれいにする会

二宮町

水遊びができるように

子どもが遊べず川の中に入っている。川がきれいになった狂喜した。「子どもは水遊びを」

かつて葛川は「水川」であった。水遊びが盛んで、川がきれいだった。だが、2008年、川が汚れてしまった。川が汚れてしまったのは、川がきれいになるまで待たないで、川をきれいにする会だ。葛川会は、2008年6月、二宮町立二宮小学校4年生が葛川に生き生きと泳ぐ様子を見学する機会を得た。葛川会は、この機会をきっかけに、川の中身をきれいにする会だ。01年10月に設立。現在、48人の会員がいる。



今日(1日)行われた清掃活動。14人の会員が川の中身をきれいにする会だ。

葛川をきれいにする会 会則

- (名称)
第1条 この会は、葛川をきれいにする会（以下「会」）という。
- (目的)
第2条 会は、主として葛川流域の環境の保全を計り、もって二宮町およびその周辺地域の良好な生活環境の維持・推進に寄与することを目的とする。
- (活動)
第3条 会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。
(1) 葛川（その支流を含む、以下同じ）清掃・美化。
(2) 葛川の水質改善、水生動物調査、水質調査、
(3) 葛川の環境保全に関する学習および環境保全意識の普及
(4) その他会の目的を達成するために必要な活動
- (事務局)
第4条 会の事務局は、副代表宅に置く。
- (会員)
第5条 会の会員は、正会員、賛助会員、準会員並びに家族会員を以って構成する。
(1) 正会員は、本会の目的に賛同して、ボランティアとして活動する者とする。
(2) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、支援協力する個人・事業者・団体等とする。
(3) 準会員は、本会の目的に賛同し、会の活動に自由参加するボランティアとする。
(4) 家族会員は、一家族で複数参加する場合、会費を払った者は正会員となり、それ以外の家族は家族会員とする。取り扱い準会員に準ずる。
(会費の徴収はしない、会員名簿に記載されない。)
(5) 第6条に定める会費を、当該年度5月末日までに納入のない会員は、前年度末日を以って退会したものとす。
- (会費)
第6条 会費は年額とし、正会員および賛助会員は、次に定める会費、賛助会費（以下「会費等」という）を支払う
(1) 正会員 会費 年額 2,000円
(2) 賛助会員 賛助会費 一口 1,000円とし、年額一口以上
会費等は、毎年4月に一括して支払う。ただし、活動年度の途中で入会した者は、入会時に一括支払う。
- (役員)
第7条 会に次の役員をおく。役員数は8名以上20名までとする。
(1) 役員
代表役員（以下代表と言う） 1名
副代表役員（以下副代表と言う） 2名
会計担当役員 2名
一般役員 若干名
アドバイザー 若干名
会計監査 2名
(2) 役員は、定時総会において正会員の中から選任する。役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
(3) 役員に欠員が生じた場合は、前項の規定に拘わらず、定例会の決議により正会員の中から補充選任することができる。
この場合、補充役員任期は、他の現任役員任期満了の時までとする。
- (役員職務)
第8条 役員職務は、次のとおりとする。なお、役員は組織を維持するために会の業務執行の責任者を定めたものであり、地位、権限を示すものではない。
全ての会員は、会に依って立つボランティア精神に基づき、平等の立場で自発的使命感を発揮して、出来る者が出来ることを実行し、役員に依存せず役員職務負担の軽減に努めることに留意する。
(1) 代表は、会を代表し会務を総括する。
(2) 副代表は、代表を補佐し、代表に事故あるときは代表の職務を代行する。
(3) 一般役員は、代表、副代表とともに会の運営を担う。
代表は、会に必要な事項を一般役員に委託、執行させることができる。
(4) 会計担当役員は、会の経理を担当する。
(5) アドバイザーは、必要に応じて役員会に出席し、会の基本的な企画および検討において助言することができる。
(6) 会計監査は、会の会計を監査し、総会で報告する。
- (総会)
第9条 総会は、定時総会および臨時総会とする。
(1) 定時総会は、活動年度終了後、毎年1回、4月に開催する。
(2) 臨時総会は、定例会が必要と認められたとき、または正会員の過半数の要求がある場合に開催する。
(3) 総会は、開催時正会員の過半数の出席（委任状を含む、以下同じ）を以て成立する。
(4) 賛助会員および準会員は、オブザーバーとして出席し、意見を述べることが出来る。ただし、議決を要する事項に関しては、議決権を有しない。

- (5) 総会の決議は、出席正会員の過半数を以って決する。
賛否同数の場合は、議長がこれを決する。
- (6) 総会は、代表が召集する。
- (7) 総会の議長は、総会において役員以外の正会員の中から選任する。
- (8) 総会の付議事項は次のとおりとする。
- ① 活動計画および収支予算に関する事項
 - ② 活動報告および収支決算に関する事項
 - ③ 第7条に定める役員を選任、辞任、解任に関する事項
 - ④ 会の運営のために必要とする規則のうち、総会に付議すべき重要なものとして定例会が認めた規則の制定、改廃に関する事項
 - ⑤ 正会員の過半数により総会の付議事項とする要求があった事項
 - ⑥ その他定例会が必要と認める事項
- (9) 総会議事録には、議長および代表が署名する。保管は事務局とする。

(役員会)
第10条

- 会の基本的な企画検討を行うため役員会をもうける。
- (1) 役員会は、代表、副代表、会計担当役員および一般役員で構成する。
- (2) 役員会は必要に応じて代表が招集し、代表が議長となる。
- (3) 役員会では、総会の議決に基づいた事業の執行にあたるほか、総会に付議すべき事項及びその他必要な事項を協議する。
- (4) 役員会議事録を作成し、事務局が保管する。

(定例会)
第11条

- 活動を円滑に運営し、計画を実施するための協議活動機関として定例会を設置する。
- (1) 定例会は、会員全員を以って組織する。ただし、賛助会員および準会員は、議決を要する事項に関しては、議決権を有しない。
- (2) 定例会の議長は、代表を除く役員が順に当たる。
- (3) 定例会は、原則として、5、9、12、3月の第二土曜日の9時30分から11時30分まで開催する。
- (4) 定例会の決議は、出席正会員の過半数を以って決する。賛否同数の場合は、議長がこれを決する。
- (5) 定例会の付議事項は、次のとおりとする。
- ① 総会開催に関する事項の検討・決議
イ. 活動計画案および収支予算案
ロ. 活動報告案および収支決算案
ハ. その他総会開催の目的事項
ニ. 総会開催日の日時、場所
 - ② 活動の具体的な実施に関する事項の検討・決議
イ. 清掃作業の実施に関する事項(作業参加者、責任者の確認等)
ロ. 第7条第3項に定める補充役員を選任に関する事項
ハ. 第12条に定める専門部会の設置、改廃に関する事項
ニ. その他会の目的の遂行に関する事項
 - ③ 代表、各担当役員並びに専門部会からの月別報告およびその検討・承認
 - ④ その他定例会が必要と認めた事項に関する報告・協議・決定
- (6) 定例会議事録を作成して、事務局が保管する。

(専門部会)

第12条
第13条

- 会は、必要に応じて研究・調査・学習・実践のための専門部会を設けることができる。
- 会の主要な活動である菟川の清掃作業を次のとおり実施する。
- (1) 清掃作業は、原則として、3月から11月までの第一および第三土曜日の9時30分から12時まで実施する。
- (2) 雨天、強風および前日までの降雨その他の事情で作業が危険であるときは、作業を中止する
- (3) 作業責任者は、活動記録を二部作成し、二宮町環境課と事務局に提出する。

(会計)
第14条

- 会計に関する事項を次のとおり定める。
- (1) 会の活動に要する費用は、会費等、寄付金その他の以ってあてる。
- (2) 会計年度は、活動年度と同一とする。

(活動年度)

第15条

会の活動年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(会則の変更)

第16条

この会則の変更は、総会又は定例会、役員会において決する。

付 則

(実施期日)

第1条

この会則は、平成14年(2002年)1月12日から実施する。

(会則の変更)

1:第7条(1)の総務・広報・渉外・会計担当幹事1名を複数名に変更、

平成14年4月13日

2:役員会設置ほか大幅変更、

平成15年4月12日

3:第3条(2)、第4条、第7条(1)、第11条(3)、第16条を変更、

第5条(5)を新設、第8条(5)を新設し以下の目を繰り下げ

平成16年6月12日

「葛川をきれいにする会」会員名簿 平成22年1月17日現在 順不同・敬称略

正会員氏名	役職	学生会員	賛助会員
今津 義夫	副代表	宇田 康平	(株)A・S・A・タケハラ・
市川 昌子		太田安希子	秋沢 久男
小山内克豊		川崎 貴徳	池田 宏
鏡味 昭康		是竹真太郎	石井 修
門脇 義昭	代表	関口 真	石塚 富士夫
川野 泰明		田中 建	井手内 清
桑田 恒男		前野 佑太	伊藤 洋子
向後 孝明	名誉代表		大塚 恵
小林 弘	顧問		金子 君子
佐々木皓二	事務長		川上 清
竹原 繁男	アドバイザー		(株)マツモト・工藤行雄・
飛澤 洋子			佐藤 準
名川 博久			田中 克己
奈良 淑子			原 昭一
野谷 悦	会計監査		松岡 史子
長谷川芳男			メゾン元町
藤田 尚士	水質検査		(鈴木タエ子・市川信弘)
藤原 幸子	会計		森 富美子
細川 三男			山崎 等
政金 聡			
水谷 英子			
峯尾 正昭	会計監査		
武藤 仲宏			
守屋 隆治			
門間 光次			
小計	25名	7名	18名
総計			50名

関係先

(順不同・敬称略)

役所・企業名	住所・電話・Fax 等	備考
二宮町役場 町民生活部町民協働班 企画室広報統計班 々 企画調整班 環境部生活環境班	〒253-0196 中郡二宮町二宮 961 電話 0463-71-3311 Fax73-0134 (葛川サミット担当) E-mail kankyo@town.ninomiya.kanagawa.jp	安部課長・西山班長 黒石班長 成川課長・小島班長
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防部河川砂防第一課	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711・内戦 4203 Fax 0463-24-0488	田宮課長・柳下主査
神奈川県湘南地域 県政総合センター	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711・ Fax 0463-23-0599	
神奈川県環境科学 センター	〒254-0014 平塚市四之宮 1-3-39 電話 0463-24-3311 Fax 24-3300 Eメール:k-center@k-erc.pref.kanagawa.jp	本多久男 (野崎・島田)
湘南工科大学 社会貢献活動連絡協議会 主査 真岩 宏司	〒251-8511 藤沢市辻堂西海岸 1-1-25 電話ダイヤルイン 0466-30- 事務 0272 教務 0274 学生 0278 http://www.shonan-it.ac.jp/	東さん
朝日新聞社・平塚支局	〒254-0815 平塚市桃浜町 13-1 電話 0463-35-3246 Fax 35-3285	記者 松本 健造
神奈川新聞社	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-227-0001 FAX045-227-0015	代表取締役・堀田憲司 代表取締役専務 斉藤準一
財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-222-0615 FAX045-222-0615	専務理事事務局長 石井 邦夫
神奈川新聞社・茅ヶ崎	〒253-0052 茅ヶ崎市幸町 20-43-503 電話 0467-87-1612 FAX0467-87-1522	支局長 田口 要
ASA 二宮	〒259-0131 中郡二宮町中里 988-5 電話 0463-71-1157 Fax 71-7488	
鈴タウンニュース社・平塚支社	〒254-0052 平塚市平塚 5-22-15-3F 電話 0463-33-5300 Fax30-1260 E-Mail:tn-toyoda@townnews.co.jp	副編集長豊田博美

平成 22 年度葛川清掃スケジュール及び総会・定例会

年 月 日	清掃区間	集合場所
22 年 4 月 3 日	田端橋～下北根橋間	下北根橋 一色バス停入る
〃 17 日	下北根橋～前田橋間	前田橋 一色インターチェンジ
5 月 1 日	前田橋～新西谷戸橋間	新西谷戸橋 コンビニ前
〃 15 日	小田厚道下～葛川橋間	葛川橋 西友前
6 月 5 日	葛川橋～軒吉橋間	軒吉橋 新幹線際
〃 19 日	軒吉橋～萬年橋間	萬年橋 旧道・魚屋前
7 月 3 日	萬年橋～妙見橋間	妙見橋 旧道・渡辺落花生店横
〃 17 日	妙見橋～花月橋間	花月橋 旧道・知足寺入り口
9 月 4 日	花月橋～内輪橋間	内輪橋 ラディアン交差点前
〃 18 日	内輪橋～新田橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前
10 月 2 日	新田橋～鍛冶屋橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前 *注
〃 16 日	鍛冶屋橋～塩海橋間	塩見橋 国道 1 号線上の大橋
11 月 6 日	塩海橋～下浜橋間	下浜橋 二宮中学校下公園横
〃 20 日	下浜橋～町境	下浜橋 二宮中学校下公園横
23 年 3 月 5 日	新西谷戸橋～清水橋間	清水橋・ 百合が丘入り口・ガソリンスタンド横
〃 19 日	清水橋～小田厚道下間	小田厚道下
8 月・12 月・1 月・2 月は休みです。 雨天・荒天は中止・*予備・延期はナシ		
*集合時間 : 毎回 9 時 25 分 作業開始 9 時 30 分		
*注--- この区間川への階段がこの区間は有りません・新田橋集合になります		

総会・定例会の予定

年・月・日・時間	内容	場所
22 年 4 月 10 日 9 時 30 分～12 時	定期総会	二宮町社会福祉センター2B クラブ室
〃 6 月 12 日 11 時～12 時 30 分	定例会	二宮町サポートセンター・予定
〃 9 月 11 日 11 時～12 時 30 分	定例会	二宮町サポートセンター・予定
〃 12 月 11 日 11 時～12 時 30 分	定例会	二宮町サポートセンター・予定
23 年 3 月 12 日 11 時～12 時 30 分	定例会	二宮町サポートセンター・予定

この他に

葛川の水質調査が 4 回あります（詳細は藤田様まで）お問い合わせ下さい

葛川の土手の草刈りが 4 回前後あります（詳細は長谷川様まで）お問い合わせ下さい

葛川をきれいにする会
活動記録集 第7号
平成22年4月発行

編集委員(順不同・敬称略)

今津 義夫
野谷 悦
藤原 幸子

小林 弘
藤田 尚志

佐々木皓二
門脇 義昭

製本協力
名川 博久

武藤 伸宏

代表 門脇義昭

中郡二宮町百合が丘3-26-8
電話・FAX 0463-71-9321
メール kado93@mj.scn-net.ne.jp

事務長 佐々木皓二

中郡二宮町山西1447-15
電話・FAX 0463-73-2141
メール aaksasa7@yhoo.co.jp

